

第二十七回

ひがしら寄席

桂九雀

林家菊丸

笑福亭生寿

桂九ノ一

2021 年 10 月 17 日 (日)

14:00 開演 13:15 開場

淡路市立サンシャインホール

- ◆チケット【前売】 一般 1,000 円
高校生以下・障害者手帳保有者・70 歳以上 500 円
- 【当日】 一般 1,200 円
高校生以下・障害者手帳保有者・70 歳以上 700 円

◆チケット発売開始 2021 年 9 月 3 日 (金)

◆チケット販売場所 サンシャインホール / しづかホール / 洲本市文化体育館

主催：淡路市立サンシャインホール 後援：淡路市，淡路市教育委員会

第二十七回 ひがしら寄席

桂 九雀 -かつらくじゃく-

昭和 54 年 3 月、桂枝雀に入門。マイクロフォンを使う必要のない会場で、生の声、生の三味線、生の鳴り物による落語会の開催に力を入れている。

また、落語と音楽の融合企画など、一風変わった落語会も数多くプロデュースしたり、京都・南座の歌舞伎鑑賞教室では解説役をつとめたりと、多方面で活躍中。

ネタ数の豊富さは上方落語界では屈指で、古典を型通りやるもの、古典に新しい解釈・手法・落ちなど新味を加えたもの、新作、復活ものと多岐にわたる。

2005 年に落語的手法による芝居「嘶劇」を考案。また吹奏楽団やフルートオーケストラの共演や、ハーモニカ、バイオリン、マリンバ、リュートなどの入る落語など、楽器とのコラボにも取り組んでいる。

林家 菊丸 -はやしや きくまる-

平成 6 年 7 月、四代目林家染丸に入門。古典落語から創作落語まで持ちネタは多彩。特に女性の演じ方には定評がある。各地で行う独演会では滑稽囃子に加え、人情囃子も積極的に取り入れて、泣き笑いの演出が好評を呼んでいる。

林家一門の推挙により平成 26 年 9 月、上方落語の大名跡・林家菊丸を三代目として 115 年ぶりに襲名。

平成 26 年から 3 年連続で、日本テレビ「笑点」新春東西大喜利に出演。全国区進出を果たした。

笑福亭 生寿 -しょうふくてい せいじゅ-

平成 19 年 2 月、笑福亭生喬に入門。

落語は勿論のこと、鳴り物にもたけており、なんでも出来る囃家として日々奮闘中。

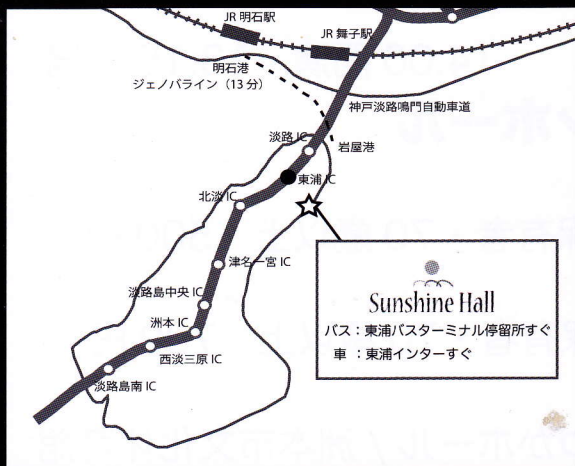
平成 26 年 6 月、囃家 10 年記念の初独演会を「天満天神繁昌亭」で開催し、見事成功におさめた。

今後さらに期待がもてる逸材。

桂 九ノ一 -かつらくのいち-

平成 28 年 3 月、桂九雀に入門。

学生時代、バンド活動に明け暮れるも集団行動が不得意であることに気づき、1 人で出来る落語家になる。古典落語を中心に精力的に活動中。



お問い合わせ

☎ 0799-74-0250

淡路市立サンシャインホール

〒656-2305 兵庫県淡路市浦 148-1

E-mail : contact@sunshinehall.jp

HP : <https://sunshinehall.jp>

受付時間 : 10:00~18:30

休館日 : 毎週木曜日・祝翌日・

年末年始 (12 月 28 日~翌年 1 月 4 日)